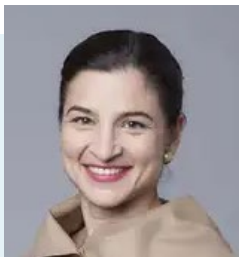




エマージング市場のESGの取り組みに働きかける



ポリナ・クルドヤフコ

エマージング債チームヘッド
RBCブルーベイ・アセット・
マネジメント

2023年8月

運用チームが関わってきた発行体の例をみながら、環境、社会、ガバナンス（ESG）を通じてリスク・リターンを向上するために、なぜエマージング市場の発行体とのエンゲージメントが重要なのかを説明します。

ESGは数年前から、先進国においてリスクの観点から重要な懸念事項となっています。しかし、EM債券という複雑な資産クラスで多くの発行体がESGの取り組みが十分ではないなか、それがエマージング市場のリスク調整後リターンに影響するかどうかは多くの投資家から疑問視されていました。

エンゲージメントを通じたアプローチ

まずは、債券投資がESGリスクの改善に働きかけるのは困難だという神話を否定したいと思います。一般的に資金を最も必要とする発行体は投資家の話に耳を傾け、ガイダンスに従おうとするはずで、先進国より資金調達ハードルが常に高い新興国ではなおさらです。

2つ目は、発行体とのエンゲージメントなしに、ESGリスクに影響をもたらす、あるいは改善させることは不可能です。ユニバースをみると、その半分以上がESGリスクが高い、あるいは非常に高い国で構成されています。それらを除いてしまうと、よりグローバルなESGリスクの変化や改善に貢献できなくなってしまいます。したがって、我々はエンゲージメントを通じたアプローチをとっており、発行体と直接的なエンゲージメントを行うことを選好しています。特にESGリスクの管理や第三者格付け機関によるESG格付けを改善させるためディスクロージャーの面で支援をしています。

直近のエンゲージメントの例

メキシコでは、準ソブリンの石油・ガス企業とエンゲージメントを実施しました。EM市場では珍しくありませんが、当企業は160カ国以上の10,000社以上の企業が参加する世界最大のサステナビリティ・イニシアチブである国連グローバル・コンパクト（UN）に署名していませんでした。そのため、国連グローバル・コンパクトに署名するための原則をすべて遵守していたにもかかわらず、ほとんどのESG格付け機関からネガティブな評価を受けていました。我々は、この現状を周知させ、取締役会と協力して変化をもたらすことができました。

ソブリンサイドでは、石炭が主要輸出品であるインドネシアとエンゲージメントを実施しました。同国は石炭生産を削減し、再生可能エネルギー・プロジェクトに注力する必要性を強く感じている国でもあります。我々はここ最近、インドネシアの財務相と会談し、同省と協力して、石炭に代わる再生可能エネルギー・プロジェクトへの資金調達を行う枠組みを策定しました。

移行への道のり

EM市場のESGは、高格付け企業や国への投資では実現しないものであり、今移行期にあることを強調したいと思います。また、ESGのE、S、Gという3つのすべての要素がそれぞれの国において等しく重要ではなく、目に見える均等な成果をもたらすわけでもありません。投資家にとっての優先事項と、国や企業にとっての優先事項に焦点を当て、リスク・リターン観点からポジティブな結果を生み出すために協力し合えるかどうかを見極める必要があります。

ディスクレーム

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1029号

一般社団法人 日本投資顧問業協会会員、一般社団法人 投資信託協会会員、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員

■手数料等

当社の提供する投資一任業に関してご負担いただく主な手数料や費用等は以下ようになります。手数料・費用等はお客様の特性、委託された運用金額や運用戦略、運用状況、あるいは当社に係る業務負担等により、下記料率を上回る、又は下回る場合があります。最終的な料率・計算方法等は、お客様との個別協議により別途定めることとなります。

ロング・オンリー戦略					オルタナティブ戦略		
(年率、税抜き)					(年率、税抜き)		
投資対象	投資適格債	エマーゼンゲ債	レバレッジド・ファイナンス	転換社債	運用戦略	トータル・リターン	絶対リターン
運用管理報酬 (上限)	0.40%	0.70%	0.70%	0.65%	運用管理報酬 (料率範囲)	0.50% - 1.10%	0.90% - 1.35%
					成功報酬 (料率範囲)	0.00% - 20.0%	0.00% - 20.0%

なお、当社との投資一任契約は、原則、運用戦略に応じた外国籍投資信託を投資対象とします。上記手数料には、お客様から直接当社にお支払いいただく投資顧問報酬、外国籍投資信託に対して投資した資産から控除される運用報酬が含まれます。この他、管理報酬その他信託事務に関する費用等が投資先外国籍投資信託において発生しますが、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたしますので、その料率ならびに上限を表示することができません。手数料や費用等について詳しくは、弊社担当者にお問い合せをいただくか、契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

■投資一任契約に関するリスク

投資一任契約に基づく契約資産の運用は、原則、戦略に応じた外国籍投資信託を通じて、実質的に海外の公社債、株式等の有価証券や通貨などの価格変動性のある資産に投資を行います。これら有価証券等には主に以下のリスクがあり、株式相場、金利、為替等の変動による価格変動、及び有価証券の発行会社の財務状況の悪化等による価格の下落により、外国籍投資信託等の基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って契約資産は保証されるものではなく、お客様の投資された元本を割り込むことがあります。また、デリバティブ取引等が用いられる場合においては、上記の価格変動等により、元本超過損が生じる可能性があります。運用による損益は全てお客様に帰属いたします。

価格変動リスク：有価証券の価格変動に伴って損失が発生するリスク

為替変動リスク：外国為替相場の変動に伴って損失が発生するリスク

信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により損失が発生するリスク

流動性リスク：市場の混乱等により取引ができず、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失が発生するリスク

カントリーリスク：投資対象国／地域の政治・経済、投資規制、通貨規制等の変化により損失が発生するリスク

なお、契約資産が持つリスクは上記に限定されるものではありませんのでご注意ください。リスクに関する詳細につきましては契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、別途記載のない限り資料作成時点のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社の書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途契約締結前交付書面等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなされるようお願いいたします。

以上



RBC BlueBay
Asset Management